

腹腔鏡下子宮全摘術を受けられる患者様へ<入院から退院までの予定表>

(腹腔鏡下子宮全摘術5泊6日)

患者氏名: 様

担当医:

担当看護師:

月／日	月　日　曜日	月　日　曜日	月　日　曜日	月　日　曜日	月　日　曜日	月　日　曜日	月　日　曜日
経過	入院日	入院2日目(手術日・術前)	入院2日目(手術日・術後)	入院3日目(術後1日目)	入院4日目(術後2日目)	入院5日目(術後3日目)	入院6日目(術後4日目・退院日)
治療・処置観察	・身長・体重を測定します ・検温を行います ・手術部位にマーキングをします(診察時)	・検温を行います ・浣腸をします ・医師が点滴の針を入れます ・血栓予防のため、弾性ストッキングをはきます	・術後3時間、自動血圧計をつけます ・翌朝まで、心電図モニターをつけます ・血栓予防のため、フットポンプをつけます ・全身状態を確認します	・検温を行います ・全身状態を確認します ・心電図モニターを外します ・フットポンプを外します ・創部はボンドで保護してあります	・検温を行います ・全身状態を確認します	・検温を行います ・全身状態を確認します	・検温を行います ・全身状態を確認します
診察	・麻酔科医の診察があります ・病室に伺います	・朝、病室に伺います		・朝、病室に伺います	・朝、病室に伺います	・朝、病室に伺います ・退院診察をします	
検査				・朝、採血を行います			・朝、採血を行います
点滴・注射		・持続点滴を行います ・手術室に行く前に、抗生素点滴を行います	・持続点滴になります ・21時に抗生素点滴をします	・持続点滴になります ・抗生素点滴を行います(朝・夕)	・持続点滴になります		
おくすり	・飲んでいるお薬があれば、入院時にお持ちください(お薬の確認をします) ・下剤(マグコロールP)を内服します			・痛み止めの内服ができます	・痛み止めの内服ができます	・痛み止めの内服ができます	・痛み止めの内服ができます
行動・安静	・制限はありません(病棟内自由です)	・制限はありません(病棟内自由です)	・ベッド上安静です	・看護師が付き添い、トイレまで歩きます ・その後、室内歩行できます	・院内歩行できます	・院内歩行できます	・院内歩行できます
清潔	・シャワー浴できます ・ツメ切り、マニキュアを落としましょう	・浣腸後にシャワーを浴びます	・ベッド上にて、パット交換と陰部洗浄をします	・タオルで体を拭きます	・シャワー浴できます	・シャワー浴できます	・シャワー浴できます
食事	・24時まで飲水できます ・昼食・夕食は術前食になります	・絶飲食です	・絶飲食です	朝から 昼から ・朝から、飲水できます ・昼から、流動食が始まります	朝は五分粥、昼は全粥、夕は常食になります	・常食です	・常食です ・朝食で終了になります
排泄	・自由です	・手術に行く前に、トイレに行きましょう	・手術中に尿を出す管を入れます	・尿を出す管を抜くことができます ・看護師がトイレまで付き添います ・その後自由です	・自由です	・自由です	・自由です
説明・指導	・看護師が病棟のご案内をします ・入院診療計画書をお渡しします ・看護計画について説明します ・必要に応じて、薬剤師がお薬の説明をします ・看護師が手術・治療・検査について説明します ・入院・手術に必要な書類を確認します				・退院後の生活について、看護師がお話しします		・必要に応じて、薬剤師がお薬の説明をします
その他	・入院時、ネームバンドを付けます ・入院中、他科への受診は出来ません (入院前に済ませましょう) ・入院前にマニキュアをとりましょう ・入院中はアクセサリーを外しましょう ・貴重品は鍵のかかる所に保管してください ・手術・検査時の必要物品を確認します T字帯(1枚)、尿とりパット(1枚) 水呑み、または曲がるストローとコップ	・メガネ、コンタクトレンズ、指輪、ヘアピン等の貴金属類は外して、ご家族の方にお渡しください。痛み止めの点滴を行います ・手術中、ご家族の方はお部屋またはデイルームでお待ちください	・痛みが強いときは看護師にお伝えください。痛み止めの点滴を行います				・再診日をお知らせします ・午前中の退院となります ・生命保険等の書類はお預かりできません 退院日以降、北館1階[文書窓口]へお持ちください ・退院証明書をお渡しします ・お会計の概算は、次のとおりです 1割負担の方； 85,000円前後 3割負担の方； 250,000円前後

普段から飲んでいるお薬が、
入院中に無くなってしまった場合は、
病棟スタッフにご相談ください。